

【レッツチャレンジN I E 中学生】記事を読んで考えるワークシート

記事を読んで下の問いに答えましょう。

県産品ハンガリーへ

リウボウ 貿易や文化交流促進

リウボウ商事（那覇市、糸数剛一社長）は7日、海外と沖縄の相互交流を行う「万国津梁プロジェクト」を開始したと発表した。第1弾として、ハンガリー外務省管轄の非営利団体であるハンガリー貿易促進公社（H E P A）と交流を開始。商品の輸出入だけでなく、文化も含めた交流を進めて関係を築き、EUでのビジネス展開を進めていく。

EUへの展開も視野

糸数社長は「沖縄が本場の意味で国際リゾート地になるにはヨーロッパが本丸」と位置付ける。泡盛や黒糖、健康食品などの輸出や生産者の思いを伝えることで沖縄ブランドを確立し、ヨーロッパの富裕層の沖縄訪問促進につなげたい考えだ。



交流開始を発表した（左から）リウボウ商事の糸数剛一社長、パラノビチ・ノルバト駐日ハンガリー大使、ハンガリー貿易促進公社の長谷部俊昭代表（7日、那覇市のパレットリウボウ）



ワイン、お菓子、雑貨などを販売しているハンガリー・クリスマス・マーケット（7日、那覇市のパレットリウボウ）

リウボウ商事は、高品質でリーズナブルなハチミツやワインの生産国として世界的に有名だ。食の安全や健康への意識も高いことから、糸数社長は「沖縄の良いものを、日本の良いものを世界に、世界の良いものを沖縄に」という我々のコンセプトに合致する」と期待する。

今回の交流は、リウボウ商事が食品の国際大会「グレートテイストアワード」受賞商品を扱っているのをH E P Aが知ったのがきっかけ。H E P Aの長谷部俊昭代表は「沖縄を経由して日本、アジア、世界にハンガリーの商品を広げたい。沖縄の小さな会社の良いものをハンガリーに伝えていきたい」と語った。会見にはパラノビチ・ノルバト駐日ハンガリー大使も出席。「日本とハンガリーは153年の交流の歴史があるが、沖縄とはもともと古く1771年から交流している。沖縄と経済や貿易のつながりが立ち上がりうれしく思う」と喜んだ。

パレットリウボウ6階では「ハンガリー・クリスマス・マーケット」を開催中。商品の輸入にはH A P Aが協力した。グレートテイストアワードを受賞したバルサミコ酢やハチミツのほか、ワイン、お菓子、コスメ、クリスマス雑貨など80商品を販売している。12日まで。（玉城江梨子）

琉球新報2022年12月8日付5面

【1】ハンガリーはどのような国ですか？記事から読み取って三つ答えましょう。

- ・高品質でリーズナブルなハチミツやワインの生産国
- ・食の安全や健康への意識が高い
- ・沖縄との交流の歴史が長い(1771年から)

【2】ハンガリーはどこですか。地図に○を付けましょう。



【3】リウボウ商事とハンガリー貿易促進公社の双方にとって、どのようなコンセプトが合致したのでしょうか。記事から読み取って書きましょう。

- ・双方の良いものを相互に広め合えること
- ・沖縄の良いもの、日本の良いものを世界へ、そして世界の良いものを沖縄へ
- ・ハンガリーの商品を世界へ、沖縄の良いものをハンガリーへ

【4】「グレートテイストアワード」とはどのような賞ですか。調べて書きましょう。

例：イギリスの高級食品組合「ザ・ギルド・オブ・ファインフード」が主催する食品の国際大会。優れた農産物や加工品を評価し、食品産業の底上げを図るために1994年からスタート。現在では世界中から1万点以上がエントリーする権威のある賞

【レッツチャレンジN I E 中学生】記事を読んで考えるワークシート



記事を読んで下の問いに答えましょう。

【5】リウボウ商事の賞品でアワードを受賞したのは何ですか。調べて書きましょう。

オリジナル泡盛

発展問題

このプロジェクトによって、今後どのようなことが進んでいくと考えられますか。記事の内容だけでなく、自分の意見も交えて書いてみましょう。

世界にはいろいろなアワード（賞）がありますね。今回は国内のお酒で初めて受賞したリウボウ商事の「琉忠・琉陽・琉神」という泡盛がきっかけとなり、ハンガリーとの貿易や文化交流をさらに促進させることにつながりました。自分なら何を発信したいか考えてみてください。「沖縄の良いもの」を考えるだけでもワクワクしますね！（國吉美穂 N I Eアドバイザー、興南中・高教諭）